

令和7年度 事業計画

I 基本方針

令和6年度は、札幌市の安全対策工事として、プール、ホール及びふれあい広場の天井改修を実施しました。工事の対象箇所である部門については、休業に伴い減収となりましたが、宿泊部門や宴会部門で大きく増収となったことから、経常損益は予算を上回る黒字を達成する見込みとなりました。

しかしながら、引き続き人材不足、諸物価高騰の状況にあり、さらには、施設や設備の老朽化に伴い、性能低下や故障の頻度が増加しているところです。

令和7年度は、人材確保に取り組みながら、施設や設備の整備、修理、更新を迅速に行い、安心安全な施設利用・サービスを提供し、健全経営、黒字の達成に努めます。

利用人数は対前年予算11,735人増の308,810人、事業収入は対前年予算90,842千円増の684,730千円、経常損益は税引前で13,404千円の黒字となる計画とします。

II 具体的な取組

札幌市就業サポートセンターが行う合同企業説明会などの就労支援事業、スローライフ・イン・に～よん実行委員会などの地域団体が行う地域活性化事業に協力します。

プール、ホール及び文化教室の公益的部門の安定運営に努め、宴会、会議、宿泊及びレストランの収益部門では、物価高に対応し、価格転嫁・料金改定を行い、利益の確保を図ります。また、引き続き館内の衛生管理や職員の健康管理等を徹底し、安心安全な施設利用・サービスの提供に努めます。

令和7年度の各部門の計画及び概要は下記のとおりです。

※ 達成率は、前年(令和6年度見込値)との比較

部 門	計 画	概 要
プール	利用人数 53,400人 達成率 144.6%	4月1日付で一般開放使用料金及び教室受講料金の改定を行います。天井改修工事による休業の影響から、教室の会員数が1割ほどの減となっている中、利用者の方々には負担をかけることにはなりますが、安定運営に努めながら、利用促進を図ります。
ホール	利用件数 175件 利用区分数 406区分 利用人数 43,000人 達成率(人数) 146.9%	天井改修工事も無事終了し、引き続き安全第一の運営に努めます。コロナの影響もほぼなくなり、催事当たりの集客数も回復してきております。催事開催にあたっての側面的な支援、集客に協力するなど、ジャンルを問わず利用者の利便性を追求し、利用促進に努めます。
文化教室	利用人数 27,200人 達成率 101.4%	高齢等の理由から閉講する教室があり、令和6年度末で112教室と減少していますが、子どもを対象とした習い事に関する教室が増えており、全体的な受講者数及び利用者数は増加しております。主宰者(開講者)の教室の運営を支援しながら、利用の維持、促進に努めます。

部 門	計 画	概 要
会議・研修	利用件数 1,550件 利用人数 65,500人 達成率（人数）102.2%	<p>町内会や各種企業・団体の総会などが再開されていますが、1件当たりの利用は全体的に小規模・少人数化しております。道外に向けたセールスを実施し、宿泊を伴う全国的な規模の催事の獲得を図るほか、顧客を中心に市内・道内からの利用維持、拡大に努めます。</p>
宿泊	客室稼働率 63.0% 利用人数 17,460人 達成率（人数）100.3%	<p>人手不足や客室空調機の老朽化などから、全客室を稼働できず、苦慮していますが、外国人旅行者（インバウンド）需要を中心に利用が増加傾向にあります。また、サッカーや野球など、大会や合宿で利用される団体の顧客に引き続きご利用いただけるように働きかけながら、効率的な稼働、集客に努めます。</p>
レストラン	利用人数 71,100人 達成率 104.9%	<p>コストの上昇からマスターメニューの料金改定（値上げ）を行います。各種イベントにおけるメニューなども値上げとなりますが、引き続き、おいしく健康的な食事の提供に努めます。季節ごとのフェアメニューなど魅力ある食事を提供し、文化教室や会議出席者など館内利用者の取り込みを中心に、集客を図ります。</p>
宴会 （法要・婚礼 含む）	利用件数 789件 利用人数 31,150人 達成率（人数）98.8%	<p>コース料金の値上げを行っていますが、顧客を中心に需要は回復してきております。しかし、依然として、人材が不足しており、受注制限・調整が必要となっております。引き続き、人材確保に努めながら、お客様の要望に最大限応え、受注に努めます。</p>